

花川病院に入院されたことのある患者さんおよびそのご家族の方へ

当院では、下記の臨床研究を行っております。本研究の対象者に該当する方で、研究のためにご自身のデータが使用されることを望まれない場合やご不明な点がございましたら、お手数ですが末尾の担当者までお知らせください。

【研究課題】

Artificial Intelligence (AI) を用いたFunctional Independence Measure (FIM) の予測精度および予測困難な項目の検討

【研究機関名及び自機関の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 医療法人 喬成会 花川病院

研究責任者 中村 洋平・リハビリテーション部理学療法科・教務主任

【研究期間】

承認日～2025年3月31日

【対象となる方】

研究対象者は 2016年4月 1 日から2024年6月30日の間に、花川病院に入院された方です。

【研究目的・意義】

実際に行われた診療から生じるデータはリアルワールドデータと呼ばれ、蓄積が進んでいます。また近年、人工知能の技術水準が向上し、人工知能を大規模なリアルワールドデータの解析と活用へ応用することが期待されています。本研究は、電子カルテデータから抽出可能なFunctional Independence Measure (FIM) の予測精度および予測困難な項目を検討することを目的とします。

【研究の方法】

電子カルテに格納された傷病名・入退院時のFIMなどを病院内のサーバーから抽出します。抽出したデータはランダムに並べ、人工知能が学習可能な形へ計算処理を行い変換した上で、人工知能の訓練のために利用します。解析にはPrediction One (Sony Network Communications Inc.) を用います。この人工知能は、ニューラルネットワーク／勾配ブースティング木を組み合わせたアンサンブル学習により、自動で「一番予測精度の高い」モデルの構築を行うソフトウェアです。

患者の入院時のFIMのパターンを学習し、退院時のFIMの予測を行えるように設計します。訓練が終了した後は、人工知能の出力と実際のデータとの整合性を確認することで、人工知能の性能評価を行います。

なお、研究計画書や研究の方法に関する資料を入手・閲覧して、研究内容を詳しくお知りになりたい場合は、末尾の連絡先にお問い合わせください。他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲でご提供させていただきます。

【個人情報の保護】

本研究に関わって収集される情報は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。取得した情報は、解析する前にあなたの氏名・住所・生年月日等の個人情報を削り、どなたのものか分からないように匿名化処理をします。

本研究のためにご自分（あるいはご家族）のデータを使用してほしくない場合は、下記の問い合わせ先に、末尾に記載されております掲載日から30日以内にご連絡ください。研究に参加いただけない場合でも、将来にわたって不利益が生じることはありません。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究の成果は、あなたの氏名等の個人情報が明らかにならないようにした上で、学会発表や学術雑誌などで公表します。

本研究は、花川病院倫理委員会の承認を受け、花川病院病院長の許可を受けて実施するものです。

本研究について、わからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

2025年2月19日

【連絡・お問い合わせ先】

研究責任者：中村 洋平

連絡担当者：中村 洋平

〒061-3207 石狩市花川南7条5丁目2

医療法人 喬成会 花川病院

電話番号：0133-73-5311

Email: reha@kyouseikai.jp